

児童室だより

春日井市図書館
2015. 4月号

図書館に設置されている各コーナーからいろいろな本の紹介をしています。
今回のテーマは「はじめては ときどき わくわく」です。



ケイティのはじめての美術館

ケイティのふしぎ美術館①

(小低)

ジェームズ・メイヒュー/作
西村 秀一/訳 結城 昌子/監修
サイエンティスト社 E/サイ/13-23X26

ケイティとおばあちゃんがおでかけしていると、雨がふってきたので美術館に入って、雨やどりをすることにしました。

展示室のなかで、ケイティは荷馬車の絵の前で立ち止まりました。そこには“絵に手をふれないでください”と、かいてありました。でもケイティがゆびでさわろうとすると、ゆびが絵の中に入っていきます。ケイティは、だれもいないことをたしかめると、絵の中に入って行きました。

この絵本では元気いっぱいのケイティが名画の中を大冒険します。美術館ではケイティのように絵にさわってはいけませんが、絵の細かいところまで見て楽しむことを教えてください。



はじめてのともだち

(小低)

巢山 ひろみ/作 石川 えりこ/絵
国土社 913/コク/14

くいしんぼうのおばけ、ナンダッケは人間の考えごとが大好き。

けんかをしている子供の考えごとを食べたら、二人は仲直り。

「いっしょだと、おいしいね」

いっしょにおやつを食べると、いいことあるの？

ナンダッケは、いつも一人だから分からない。

そんなとき、人間の男の子のあっくんと出会い遊ぶことに。

(ずっとともだちでいたいな)

思わず、あっくんの考えごとを食べちゃった。そしたら・・・。

春は、出会いの季節ですね。あなたもナンダッケに会えるかも。



ハンナの学校

(小中)

グロリア・ウィーラン/作
中家 多恵子/訳 スギヤマ カナヨ/絵
文研出版 93/フン/12

ハンナは目が見えませんが、いろいろなことを空想するのがとくいな女の子です。これまで学校へ行ったことも、新しい洋服を買ってもらったこともありませんでした。

そんなハンナの家にロビン先生が下宿にやってきました。

ロビン先生は、ハンナがみんなといっしょに学校へ行けるように考えてくれました。

ハンナはわくわくしながらはじめて学校へ行ってみたのだけれど・・・



つくろいものやはじめます

(小高)

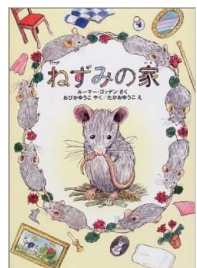
お江戸あやかし物語
水沢 いおり/作 石橋 富士子/絵
偕成社 913/カイ/11

こまちねえさんがはじめたお店は、つくろいもの屋。足袋のつくろいから、着物の仕立てまでするこのお店に、はじめてやってきたお客さんとは……？

こまちねえさん、ちょきち、ぬいばあの古い道具のあやかし3人が、活躍するお話です。お店にやってくるのは不思議なお客様ばかり。

さて今日はどんな事件が起こるのでしょうか？

ボランティアさんのおススメ本



ねずみの家

ルーマー・ゴッデン/さく
おびか ゆうこ/やく
たかお ゆうこ/え
徳間書店 93/トク/01

メアリーがイースターのプレゼントにももらったねずみの家は小さくてかわいらしいおうちでした。おにんぎょうの家ではなくほんとうにねずみの家だったのです。その家の中には二ひきのようふくをきてうしろあしで立っているおとこねずみとおんなねずみがいました。でもこのねずみたちはじっとしたまうごきません。

メアリーの家の地下しつには、ポニーという小さなねずみの女の子がうえきばちにすんでいました。かぞくがたくさんいたのでいつもポニーはうえきばちからおしだされてきました。そんなポニーがひとりで地下しつからでて、ほんとうのねずみの家を見つけます。ねこにあっておいかけられたり、おうちにとじこめられたりとポニーはこわいおもいをします。

あなたもポニーといっしょにおうちをさがしにいきませんか。
(おはなしの森)

草花の本

はじまりの季節。身近な草花にくわしくなってみませんか。



校庭のざっ草

有沢 重雄/さく
福音館書店
47/コ/07



草花とともだち みつける・たべる・あそぶ

松岡 達英/構成
偕成社 E/カイ/03-25X27

春日井市図書館・児童室のご案内

開館時間：火曜日～日曜日 午前9時～午後8時

休館日：月曜日（休日の場合はその直後の休日でない日）

電話 (0568) 85-6800